

第6章 演習課題

課題 1

サンプルプログラムをコンパイル・実行して動作を確認せよ。さらに、適宜修正してその実行結果を確認せよ。

課題 2

以下のように掛け算九九の表を標準出力にキレイに表示するプログラムを作成せよ。

```
$ ./a.out
 1  2  3  4  5  6  7  8  9
 2  4  6  8 10 12 14 16 18
 3  6  9 12 15 18 21 24 27
 4  8 12 16 20 24 28 32 36
 5 10 15 20 25 30 35 40 45
 6 12 18 24 30 36 42 48 54
 7 14 21 28 35 42 49 56 63
 8 16 24 32 40 48 56 64 72
 9 18 27 36 45 54 63 72 81
```

課題 3

`helix1.dat` から実数データ $x_i, y_i, z_i (i = 1, \dots, 32)$ を読み込み、全く同じフォーマットで標準出力に表示するプログラムを作成せよ。以下のようにリダイレクトでファイルに出力し、`diff` コマンドによってフォーマットが同じかどうかを確かめよ。

```
$ ./a.out > test.dat
$ diff helix1.dat test.dat
```

上記の `diff` コマンドを実行して、出力が何も無ければファイルが同一であることを意味する。

データファイルには i 行目に x_i, y_i, z_i の3つの実数データが記述されている。`open` を用いて読み込むこと。

課題 4

課題 3 と同様に読み込んだデータ x_i, y_i, z_i をそれぞれ別のファイル (例えば `x.dat`, `y.dat`, `z.dat`) にアスキー形式で出力せよ。各データの書式は `helix1.dat` のものと同一とする。

このとき以下のコマンドによって結果を確認できる。

```
$ paste -d" " x.dat y.dat z.dat > test.dat
$ diff helix1.dat test.dat
```

`helix1.dat` と `test.dat` が同一ファイルになっていれば (`diff` コマンドが何も出力しなければ) 良い。

課題 5

バイナリファイル `helix2.dat` を `open` を用いて開き、実数データ $x_i, y_i, z_i (i = 1, \dots, 32)$ を読み込み、先ほどの `helix1.dat` と全く同じフォーマットで標準出力に表示するプログラムを作成せよ。

作成したプログラムを

```
$ ./a.out > test.dat
$ diff helix1.dat test.dat
```

のように実行し、結果が `helix1.dat` と同じになることを `diff` コマンドによって確かめよ。

なお、このバイナリファイルは `form='unformatted'` で `open` したファイルに (その装置番号を 10 として)

```
write(10) x
write(10) y
write(10) z
```

のように出力したものである。ただしここで、`x, y, z` はそれぞれ長さ 32 の倍精度の実数配列である。すなわち

```
real(8) :: x(32), y(32), z(32)
```

のように宣言されたものであると考えれば良い。

課題 6

Fortran のソースコードから、何らかの Fortran の命令文を含む行数 (コメントのみの行および空白行を除いた行数) を数えるプログラムを作成せよ。

入力はいりダイレクトによって

```
$ ./a.out < chap06/sample5.f90
Number of lines with valid fortran statement :          24
```

のようにすれば良い。(チェックが出来ればファイル名は何でもよい。)

なお、コメントのみの行は最初の空白以外の文字が `”!”` である行、空白行は空白のみで表される行であるとして判定すれば良い。組込み関数 `adjustl` を用いると良い。